川西中学校だより

【校訓】自主・明朗・節度　令和６年４月１９日　第１号

新年度を迎えて

校長　吉田　千春

４月９日(火)、水仙やモクレンの花、そして午前中の強風にも負けず、散らずに入学を祝福しているかのような満開の桜に出迎えられ、今年度37名の新入生が川西中生に加わりました。全校生徒 119 名とともに、生徒が主体となる教育活動を積極的に進めていきたいと思います。

生徒たちにとって、中学校時代は、変化が目まぐるしい社会で活躍するための準備を始める時期と考えます。そのスタートにあたり、入学式では大切にしてほしい3つのことを伝えました。

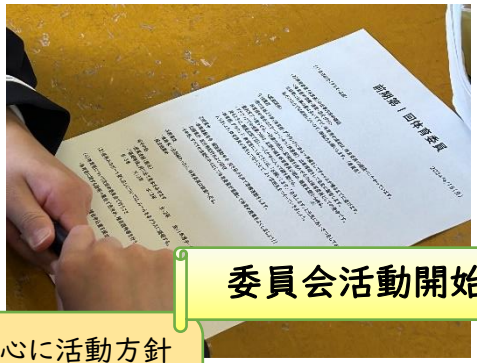
一つ目は、『自分自身』、二つ目として『仲間』、三つ目に『学校・地域』です。自分自身もこれから、成長という変化していく存在なのだから、今はできないことがあったとしても、「どうせ自分なんて…」と卑下することなく、できること、得意なことを増やしていけるよう様々なことに挑戦してほしいと思います。また、できることが増えていっても、仲間の助けは必ず必要になります。助け合える仲間を大切にしてほしいです。そして、将来地域を離れ、様々な進路へ旅立つことになっても、自分の育った学校や地域のことをたくさん語れる人になれるよう、学校や地域のことをたくさん知って、大好きになってほしいと思います。

私たち教職員は、生徒たちの健康、安全を第一に学校生活を進めて参りますので、ご家族の皆様、地域の皆様のご理解・ご協力を、どうぞよろしくお願い申し上げます。

授業が始まりました

最初の教科の授業開きでは、その教科を学ぶ意義について、考えました。

これまでの学習の復習では、基本的な内容から、徐々に難易度の高い課題に取り組んでいました。
クラスメイトと教え合う姿もよく見られました。



委員会活動開始

それぞれの委員会では、委員長を中心に活動方針や活動内容を検討しました。生徒による主体的な活動が始まります。これからの活動が楽しみです。

今年度も学校生活の様子を
随時、お伝えしていきます。

kawani-j@fukui-city.ed.jp